

KBI NEWS

CROSS SPIRIT MISSION
関西聖書学院

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
編集・発行人：高橋 めぐみ
E-mail：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP：https://www.kbiwave.com
郵便振替：001140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店 普通 0015453

主の栄光は先のものより大きい

八尾南福音教会 主任牧師
関西聖書学院 前財務理事
福島 敏雄 師



十八年の間、財務担当理事としてKBIに関わり、多くの恵みを証しする機会に感謝します。阪神淡路大震災による上ヶ原校舎老朽化に伴い、大田前学院長就任の下、ネヘミヤ委員会が結成され、建替えか移転かを話し合いました。そして企業が保有する研修所や学校を買収する方向で物件を視察しましたが、どれも見送られました。募金も進まず、校舎の全面建替えではなく耐震構造の改修工事(予算

二億円)も検討する方向となり、閉塞感の中にありました。そんな中、〇四年九月の理事会で奨励担当だった私に与えられた御言葉がありました。それは五千人の給食の箇所(ヨハネ六章)で、主が「どこからパンを買って来てこの人々に食べさせようか」とピリポを試して言われたことが、私には「どこから資金を調達して神学校を建てようか」に聞こえたのです。御言葉は、「イエスはご自分でしようとしていることを知っておられたからである」と続いています。主がご存じなのだからと信仰を働かせて驚くような大きいことをするのでなく、しもべとなつて神の御心に従うことが大切だと気づかせて頂きました。また「彼らに欲しいだけ分けられた」のですから、見積るのではなく「必要はこれだけです」と主に申し上げれば良いと、早速「四億必要です」と主にお答えしました。年が暮れ、元銀行の保養所だった現キャンパスを競売で落札することが出来ました。しかし、諸教会から様々な意見を頂いたり、楽観視していた銀行融資は決済が下りず、契約無効となる前日にやっと決定されるという

瀬戸際に立たされ、祈り、その都度生きて働かれる主の御業を拝し理事一同御名を崇めました。〇五年十一月、神様はKBIを生駒に導かれました。主のご計画は私たちの思いを超え敷地三六〇〇坪という広く大きなものでした。周辺には多くの宗教施設があり、日本宣教を担う主の兵士を整える霊的訓練場として用いて下さると信じてやみませんでした。ハガイ二章九節の「この宮のこれから後の栄光は、先のものより大きい」という御言葉通り、各地から多くの献身者が今も続けて送られ、ここで訓練された主のしもべたちが日本のみならず、世界宣教に遣わされていく現実を見、生駒の地で現わされた神の御業は始まりに過ぎないと確信しています。水がぶどう酒に変わる奇跡でその水を汲んだしもべは、婚礼に招かれた人々の喜ぶ様を見て、彼らもまた喜びの輪の中で楽しみました。そのことを思い、私も理事の一人として父なる神の真実を経験できたことを感謝し、更なる大きな後の栄光を期待しています。

宣教WEEK

2022/6/22(水)→6/26(日)

今年はさらに宣教の窓が開かれ
それぞれ示された地へ出ていきました。
主の恵みを味わい、知る時となりました！



主に信頼して

一年 山下 叔子

私は宣教ウィークで仲間と共に滋賀県に遣わされました。初め、見ず知らずの土地でどのように宣教していけばよいか分かりませんが、毎朝、仲間と一緒に賛美と祈りをもって臨めたことが力になりました。それでも、出会った人になかなか話しかけられない、トラクトすら受け取ってもらえない、まして福音を伝えるなんてできない。私に何ができるのだろうかとか打ちひしがれました。そのような思いの中で、「私が伝えられる、そのような人が与えられますように。」と祈られました。

次の日、トラクト配布をしている途中で出会った方がいました。とても暑い日で、私は汗を拭いながらトラクトの説明やKBIのこと、自分の証しをしました。その方は私の話を優しく聞いて下さり、椅子と扇風機、冷たい飲み物まで出してくれました。私はとても不思議な気持ちになりました。その方と話す中で、この方は神様が備えて下さった人なんだな、と神様に感謝があふれました。
夏季伝道月間に入って、また



滋賀県で出会った人たちに会いたいという思いが与えられ、次は夫と二人で訪れることができました。あの時良くして下さった方にも会おうと思い、一日目に家を訪問すると、ご本人は留守でしたがお子さんがおられ、お手紙と小さな土産を渡すことができました。二日目、帰りのルートを変更してもう一度訪ねてみると、ご本人が出てきて「お土産のお礼を言いたかったんですよ。」と言って下さり、再び良い交わりの時をもつことができました。この方の救いと祝福のために祈り続けたい、今はそのような思いが与えられています。



主は全てを備えてくださる

二年 袴田 愛梨

今回の宣教ウィークで、私たちのファミリーは沖繩への道が開かれました。
初めに、どこに行くのか祈りつつ様々な候補地が出ていましたが、沖繩という選択肢は、それぞれの経済状況もあり、現状難しいだろうと祈る前から諦めていました。

具体的な行き先を決める中で沖繩が示されていること、また祈りの中で示された思いに信頼して一歩踏み出してみたいと何度も話し合い、祈りました。その過程で、バラバラだったファミリーが主の導きに従っていくという思いに合わされていくのを感じました。そして、私たちの中で期限を決め、何も進展がなければ別の候補地を考えることになりました。それぞれが祈る中で、沖繩に行くために必要なものが全て揃い、また一人一人の心も整えられていきました。神様は本当に私たちに必要なことを全て備えて下さったのです！
候補地を決める前は、本当に試練だと思いました。しかし、



主はその試練を通して私たちが一致するために祈り、思いや考えの違う人たちが神様によってまとまっていくということを教えて下さいました。
実際に沖繩に行き、戦争経験者の方にお話を聞いたり沖繩の歴史を知る機会となりました。「宣教とは何か」を考えさせられました。まずはその中にいる人や土地の歴史、人々の思いを知っていくことが宣教の第一歩になるのではないかと思われました。
この宣教ウィークは主からの恵みというほかありませんでした。

出て行け！君は世界へ

三年 イ・スルギロ

私たちのファミリーは大阪府能勢町を訪れました。その地はファミリーの一人がKBIに来るまで農業を通して地域の方々と関係を築いてきた場所であり、福音の種がすでに蒔かれている地でした。そのこともあり、特に拠点となる教会は決めず、開拓精神をもって、人々との交わりや農業のお手伝いなどを通して、福音の種をさらに蒔くことにしました。主の計画に期待し、霊的な実を刈り取ることを祈り求め、出ていきました。

私たちの計画は大まかなものでしたが、主は素晴らしい計画を初めから終わりまで用意してくださっていました。考えもしなかった出会いや交わり、予定になかった日程が次々に生まれ、何度も福音を語り、分かち合うことができ、大きな感謝と喜びの時となりました。度重なる日程の変更や体力的な限界などによってメンバー同士の葛藤などもありました。それすらも主は、主の良き計画のために益としてくださり、未信者の方が四十四名も集まる伝道集会や魂の救い



を味わせて下さいました。
私はこの期間を通して、宣教は主の御業であり、遣わされる者の歩みを強めることを受け取りました。宣教を導くのは主であること、主の計画は人の計画に勝って素晴らしいものであることをもう一度思わされました。また、主は私たちが宣教することを願っておられる事実を再確認しました。そして、日本に派遣された宣教師として、この宣教の喜びと使命をもう一度握りしめ、日本の救いのために進み出ていきたいと思えます。

全世界の祝福となっていく

二年 西村 満里奈

カイロスコースという宣教コースが五日間にわたって行われました。カイロスコースでの学びは宣教の歴史や異文化理解、宣教の戦略的方法やデボーションで語られた御言葉などたくさん学びがあり、未だ吸収しきれない状態です。

印象に残っていることは、旧約時代から神様の宣教計画は続いているということです。創世記十二章一〜三節の①わたしはあなたを大いなる国民とし②あなたを祝福し③あなたの名を大いなるものとするという御言葉に神様の深いご計画があります。この約束は「あなたは祝福となりなさい」であり、神様が私たちを祝福し、私たちは全世界の祝福となることができるということです。これはアブラハム契約から始まり、大宣教命令によって今も続いているものです。

また「地上のすべての民族はあなたによって祝福される」という御言葉は、私たちが初めから真理を伝える「管」として選ばれているということです。国々は

その子孫によって祝福されます。これは地上のすべての民族に対する神様のあわれみであり、私たちは祝福となるためにまず祝福されました。

カイロスの学びを受けて、私たちは祝福の器として神様の素晴らしい御業を体験し、それを体験するとさらに人々を神様に招くことができると思いました。神様からの一方的な祝福を受け取っていることを宣教の原動力にして、地域に、日本に、全世界に、祝福を流していく者でありたいです。



CS教師セミナーで受けた恵みと感謝

一年 藤山 裕見子

新型コロナウイルスの影響により、オンラインで行われていたCS教師セミナーが九月二十三日、三年ぶりに対面で開催されました。子どもに重荷をもつ方々が集い、とても有意義な時間となりました。

私たちKBI生は集会の中で賛美リードをさせていただきました。豊かな賜物を持つ方々により、ダンス付きの新しい子ども賛美が誕生!! 最高のものを神様にお捧げしたいという純粋な熱い思いが一つとなり、祈りを積んで準備を進めていきました。当日、子ども達の救霊のために召された方々とともに捧げる賛美は神様のご臨在と喜び、感謝に包まれていました。ハレルヤ!

セミナーでは、講師である福野正和先生が「こどもと聖霊の働き」と題して、Iコリント十二章三節の「聖霊によるのでなければ、だれも『イエスは主です』と言うことはできません。」という御言葉を引用して話されました。子どもは理解力が豊かなので、聖霊の働きについて話すこ

とは難しいと躊躇する必要はなく御言葉からまっすぐ語ることが大切であるということ、また、子どもを引きつけるために面白いお話をするために力を注いでも、子どもの心に残らないということを学びました。

今、少しずつ教会学校も対面になってきています。子ども達が救われ成長することを嫌い、妨げる力も大きいですが、御言葉と聖霊の力により、しっかりとこの働きの一旦を担う思いを新たにすることができました。



KBIを覚える日の証

私ではなく私が

三年 村野 竜二

今回、私は山梨県甲府市にある甲府カルバリ純福音教会に派遣されました。この教会は現在無牧であるということ、またKBIから初めて派遣されるということ、プレッシャーを感じていたのが正直な気持ちでした。教会がどのような現状なのか見えないところもありましたが、実際に行ってみるとそこは私が想像していたような景色ではありませんでした。

出席されているみなさんが、それぞれ主に仕えている姿に心強さを覚えました。みなさんが明るく「今日を楽しみにしていました」と声をかけてくださり、力強い励ましをたくさん受けました。しかし講壇に立つと、時おり涙を抑えながら深く頷くみなさんの姿や表情から、今日までたくさん葛藤し悩みを抱えて来られたことが伝わってきて、私も涙を堪えながらのメッセージ奉仕となりました。初めから

終わりまで緊張や恐れというのが一切なく、主の平安を余すことなく体験する、初めての体験をしました。

このことを通して受け取ったのは「ここにいるのは私ではなく、イエス・キリストの言葉を運ぶ『器』としての私。主がここに私を遣わしてくださった」ということでした。教会の励ましにもしようと臨み、力んで向かった私でしたが、そんなことを主は望んでいませんでした。「あなたは祝福となる」という御言葉の通り、この先どこに行っても、主が私を「祝福の基」として遣わしてくださいを信じます。



●学生派遣先教会

- 上野芝キリスト教会
- 香芝ゴスペルチャーチ
- 上郡福音教会
- カリスチャペル名張
- 川西福音教会
- 京都クリスチャンフェロシップセンター
- 雲井キリスト福音教会
- グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会
- 甲府カルバリ純福音教会
- 神戸フィラデルフィア教会
- 国分福音教会
- 小松島チャペル
- 堺シオン福音教会
- 佐用チャペル
- さんだグレイスチャペル
- 山陽キリスト福音教会
- 須磨自由キリスト教会
- 園田チャペル
- 出戸バイブルチャーチ
- デリバラーチャーチ
- 東京グレイス福音教会
- 東京グレイスブレイズチャーチ
- 東京チャペル
- 都来チャーチ
- 西宮福音教会
- 野崎キリスト教会
- 保土ヶ谷純福音教会
- ホープハウス
- 岬福音教会
- 守山キリスト福音教会

●理事・教師派遣先教会

- 大阪グレイスキリスト教会 (富浦信幸師)
- 岡山チャペル (林田清隆師)
- 岐阜純福音教会 (李守師)
- 京都シオンの丘キリスト教会 (福留正明師)
- 桜台恵み平安キリスト教会 (豊村泰師)
- 鈴鹿キリスト教会 (富浦信幸師)
- 瀬戸サレム教会 (大田伯子師)
- 多聞福音教会 (富浦信幸師)
- 千代田福音教会 (小山健師)
- 名古屋グレイスキリスト教会 (北秀樹師)
- 東名古屋キリスト教会パークサイドチャペル (大田裕作師)
- ヒルズチャーチ (福野貴嗣師)
- 深草キリスト福音教会 (檜垣正裕師)
- 福井自由キリスト教会 (高橋めぐみ師)
- ベテル清水教会 (道本純行師)
- 松岡福音教会 (高橋めぐみ師)
- 水口キリスト福音教会 (大田裕作師)
- 箕面福音教会 (豊村泰師)
- 八尾福音教会 (相馬浩師)
- 与儀ファミリー教会 (福野正和師)
- ライフシード (福野正和師)

ご献金感謝します

献金者名簿（日付順・敬称略）（2022.5.21～2022.10.15）（KBIへの直接献金分）

■一般会計献金

<KBIを支える会>

個人：安黒務、黄金井尚美、斎藤邦夫、兼松道子、安野清子、石崎政登、加賀清孝、高橋めぐみ、井野葉由美、赤尾いき子、熊本直美、大塚マリ、馬場喜久美、岡本哲二、岩本美保、田中憲昭、酒井哲男、山口美恵子、竹内優香、川端黎子、鵜野英子、増永弘、菅沼威、浜田美貴子、奥田昭、金森徹・和子、砂川史子、二口啓一、田野秀康、山本真樹子、馬場愛寿香、山崎利見、高岸泉、匿名希望1名

教会 & 団体：京都シオンの丘キリスト教会、旭川神愛キリスト教会、狭山福音教会、香芝ゴスペルチャーチ、八尾南福音教会、浜松汀キリスト教会、鈴鹿キリスト福音教会、奈良福音教会、カナン・プレイズ・チャーチ、尾上聖愛教会、チャペル犬山、山の辺キリスト教会、ベテル清水教会、東栄福音キリスト教会、高砂教会、北九州チャペル、東京チャペル、まんでがんバイブルチャーチ、可児福音教会、ゴスペルチャーチ千里、ビーワン大阪キリスト教会、しらゆりセレモニー、小森野キリスト教会、KBI学生

<運営支援献金>

日本福音教会（JEC）、美濃グレースチャーチ、岐阜純福音教会、鶴見純福音教会、保土ヶ谷純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、ジャパン・ベサニー・ミッション

<特別献金>

1. 建設基金献金

個人：春名裕
教会&団体：秦野クリスチャンセンター

2. 「KBIを覚える日」献金

教会&団体：ライフシードミニストリー、与儀ファミリー教会

3. その他

個人：渡邊奈緒美

■奨学基金献金

個人：出原市子、竹川正英、芝蓮代、仲村典子、森本裕・眞美子、金森徹・和子、後山慎治、西孝司、宮下真由美

※KBIへの直接献金分のみ記載しています。各団体に献金して下さっている場合、ご要望がない場合教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。



チャリティーバザーを終えて 一年 花城 光

十一月三日（木・祝）、地域の方に向けてチャリティーバザーを開催しました。今年で二回目となるこのバザーですが、これまで学生有志で行っていた運営を今回は全学生で行い、本格的なタイ料理を提供する飲食ブースや本格コーヒーを提供するカフェブースも併設し、今までにない規模での開催となりました。各教会の皆様や地域の方々が多くのお品をしてくださり、当日は衣類・食器・家電・本・日用品等が所狭しと並ぶ中、教会関係者やKBI卒業生をはじめ地域住民の方も多く来られました。「近くに住んでいるが初めて敷地内に入った」「ここに学校があるとは思わず驚いた」等の声もあり、地域の方々に関わるきっかけ、また良い交流の機会となりました。売上金は全額、ウクライナ難民を支援する会の石川秀和先生の働きに寄付されます。皆様の温かいご支援とご協力に心から感謝致します。



卒業生リトリートの証

塩釜聖書バプテスト教会
教育担当牧師 七ヶ浜開拓

上野 哲志 師

七月四日から六日にかけて、KBIで行われた二〇一四年から二〇一八年度卒の卒業生リトリートに参加させて頂きました。

KBIで一緒に学んだ兄弟姉妹と久しぶりに再会し、近況を分かち合い、学生時代の思い出話に大笑いする楽しい時間を過ごしました。KBIの先生方とスタッフの皆さんが大変お忙しい中にも関わらず、様々な準備をしてくださり、私たちと共に時間を過ごしてくださいました。本当にありがとうございます。

KBIを卒業してから、現場に遣わされ働きをする中で、伝道は思ったように進まず、人間関係にも悩み、行き詰まっていました。祈りが聞かれていないような、神さまの存在が遠いような苦しさを抱えていました。しかし、旧友や先生方と過ごす中でKBIに入学した時の献身の思いに立ち返り、もう一度

主の召しを握り直すことができました。理想と現実の違いに不満を覚え神さまに怒っていたことに気づかされ、悔い改めに導かれました。これからも、主の道を最後まで走り続けたいと思います。



2023年度 新入生募集

KBI 関西聖書学院
 各コースの資料請求は
 事務局またはHPよりお問い合わせ下さい。
 電話: 0743-70-8600 HP: www.kbiwave.com
 FAX: 0743-70-8601 Email: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp

本科コース (1~3年)

入学金: 50,000円
 学費: 700,000円/年
 応募締め切り: 2023年3月17日(金)

短期コース (3週間)

参加費: 77,000円
 日程: 4月11日(火) 入学式
 4月29日(土) 修了チャペル

宣教師訓練コース MTC

Missionary Training Course

受講希望者はご連絡ください

教会開拓・刷新コース CPRC

Church Planting & Renewal Course

登録費: 5,000円

授業料: 60,000円 (2年間・授業料のみ)

1泊2日 年8回×2年間 (全16回)

原則毎月第三火曜日 15:00から翌日昼食まで

通信教育コース

●本科編入コース

●生涯学習コース

(入学は随時募集しております)

●OB・OG通信●

○結婚おめでとうございます

岩佐光師 (二〇二〇年度卒) と

竹内優香姉 (二〇二一年度修了)

二〇二二年八月二十七日

森勇喜師 (二〇一九年度卒) と

Jennifer Mouna 姉

二〇二二年十月九日

○就任おめでとうございます

林田裕樹師

グレイス神戸ミッションチャーチ

主任牧師就任

二〇二二年十月十六日

○召天のお知らせ

仲井隆典師 (二〇〇九年度卒)

ゴスペルチャーチ千里

二〇二二年六月十二日 召天

●祈りの課題●

●来日宣教師のための国際構
想のために。良い物件が見つ
かるように。

●来年度も新入生が与えられる
ように。

●学生たちの霊的成長と今後の
導きのために。

●KBI理事・教師の祝福のた
めに。

●とりなし手の募集●

KBIを覚えて、とりなし祈っ
て下さる方を募集します。是非

kbi-luke24@heraeonet.ne.jp

までご連絡ください。毎月祈
りのリクエストをお知らせし

ます。また、緊急の祈り課題
もお伝えします。

●KBIバザー●

この度はKBIバザーにたく
さんの献品を頂き、ありがと
うございました。バザーの収

益は十一月四日時点で約十九
万円でした。収益は全て「ウ

クライナ難民を支援する会」
へ寄付します。

献品感謝します!

KBIのために、たくさんの野菜やお米、パン等を

お献げくださり、心から感謝します。

学生一同おいしくいただいています!

献げてくださったお一人おひとりに祝福がありますように!

